

24 ヒクイナ

(ツル目)

Zapornia fusca

兵庫県ランク: B

繁殖個体群:B 越冬個体群:B 通過個体群:B

環境省ランク: NT

種の概要

インドから東アジア、日本、東南アジアに広く繁殖分布する。北方のものは繁殖後は熱帯域に渡る。日本では九州以北で繁殖し、繁殖後は南方に渡る。一部は沖縄で越冬する。本州中・南西部から四国、九州でも局地的に越冬するところがある。平地から丘陵地の水田や休耕田、池沼、河原などの湿った草むらに生息し繁殖する。昆虫類やエビ類、カエル類、貝類、草の実などを採食する。

国内分布

北海道、南千島、天売島、本州北部、本州中・南西部、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、種子島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、琉球諸島、大東諸島



写真提供：梅津節雄

(性別：不明)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、★明石市、★西宮市、洲本市、★伊丹市、★豊岡市、★加古川市、赤穂市、三木市、高砂市、川西市、小野市、★三田市、丹波篠山市、★丹波市、★南あわじ市、★淡路市、★宍粟市、加東市、★たつの市、猪名川町、★稲美町、播磨町、★神河町、★太子町、香美町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ ぐら 休息 環境・	局 地的 繁殖	希 少
○	○	○			○	○	○	○	○

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

かつては主に4-11月に県内各地の水田地帯や沼沢地に広く生息し繁殖していた。近年は県南東部などで姿が見られなくなった地域がある一方で、局地的ではあるが比較的記録が多く、かつ周年生息する地域もあるなど、生息状況に変化が生じている。

保護上の留意点

本種の主な生息環境である平地から山地にいたる水辺の草地、池沼、湿原などの保全が必要。